

平成23年死亡災害

本年累計	15人	内交通事故	4件
前年	11人		4件

番号	災害発生年月	業種	事故の型	起因物	災害の概要
1	平成23年1月	機械器具設置工事業	高温・低温の物との接触	アーク溶接装置	エレベーター昇降路の腐食穴をふさぐため、鉄板であて板を行って周囲をアーク溶接していたところ、着衣が燃え上がり膝下から頭部まで火傷を負い、翌日死亡した。
2	平成23年2月	造船業	有害物等との接触	異常環境等	ドック（船渠）と海を仕切る水密性扉の内部（空気槽）に海水が漏水していたので、点検するため空気槽に入ったところ、槽内に転落し、滞留していた海水中で溺死したもの。
3	平成23年3月	その他の土木工事業	墜落、転落	建築物、構築物	汚水処理場の建設現場において、清掃作業を行っていたところ、地下にある貯水槽の開口部を覆っていた蓋が外れ、深さ約6メートルの同貯水槽内に墜落したもの。
4	平成23年4月	一般貨物自動車運送業	交通事故（道路）	トラック	被災者の運転する2トントラックが国道を走行中、センターラインをはみ出し、対向車線を走行していた移動式クレーンに激突し、横転したもの。
5	平成23年4月	一般貨物自動車運送業	交通事故（道路）	トラック	深夜、被災者の運転する4トントラックが交差点で信号待ちのため停車していたところ、後ろから走行してきた大型車両に追突されたもの。

番号	災害発生年月	業種	事故の型	起因物	災害の概要
6	平成23年6月	木造家屋建築工事業	墜落、転落	開口部	木造家屋新築工事において、2階床で作業中、開口部から誤って約3メートル下の1階床に転落し、その23日後に死亡した。
7	平成23年6月	その他の林業	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	午前8時15分頃から竹林の整備作業に従事していたところ、気分が悪くなり午前11時30分頃から休息を取っていた。午後1時頃になっても、症状に改善がみられないため、病院に搬送した。その後、加療するも死亡に至ったもの。
8	平成23年9月	その他の卸売業	交通事故(道路)	トラック	高速道路のインターチェンジを降りて、下関方面に向かって国道を走行中、中央線をはみ出した被災者が、対向してきたダンプトラックに正面衝突したものの。
9	平成23年9月	その他の食料品製造業	激突	トラック	納品先事業場の構内を軽トラックで走行中、停車していたフォークリフトに積載されていた鋼材(長さ7.5メートル)に衝突したものの。
10	平成23年10月	ゴルフ場	墜落、転落	その他の一般動力機械	ゴルフ場の作業用機械の駐車場の奥にある法面(高さ3.2メートル)の下で、グリーン整備を行う作業用機械の下敷きになっている被災者が発見されたもの。被災者は同機械とともに法面を転落し、被災したものである。
11	平成23年10月	その他の土木工事業	交通事故(道路)	トラック	作業を終え、事務所に戻るため、軽トラックで国道を走行中、国道沿いの工事現場にバックで進入していたダンプトラックに衝突したものの。

番号	災害発生年月	業種	事故の型	起因物	災害の概要
12	平成23年3月	一般貨物自動車運送業	その他	その他の 起因物	荷の積み卸し作業を行っていた被災者から、荷主に対して、手足がしびれると訴えがあったため、病院へ救急搬送されたが、翌日、死亡した。
13	平成23年11月	無機・有機化学工業製品 製造業	爆発	化学設備	化学プラント設備において、工程の不具合のため、液処理作業をしていたところ、塩化水素ガスが漏れだし、爆発、火災が発生。作業員1名が行方不明となっていたが、翌日死亡している同作業員を発見したものの。
14	平成23年11月	その他の鉱業	墜落、転 落	建築物、 構築物	事業場の出入り口にある水路内で、うずくまっている被災者を見発見。救急搬送したが、頭部等の強打により、その2日後に死亡。被災者は水路に架設された橋から誤って転落したと思われるもの。
15	平成23年7月	その他の小売業	その他	起因物なし	早朝から出勤し、配達業務を終え午後10時ごろに帰宅した被災者は、その後、食事等を済ませ就寝。その翌朝、被災者の目覚まし時計が鳴り止まないため家族が確認したところ、すでに死亡していたもの。